

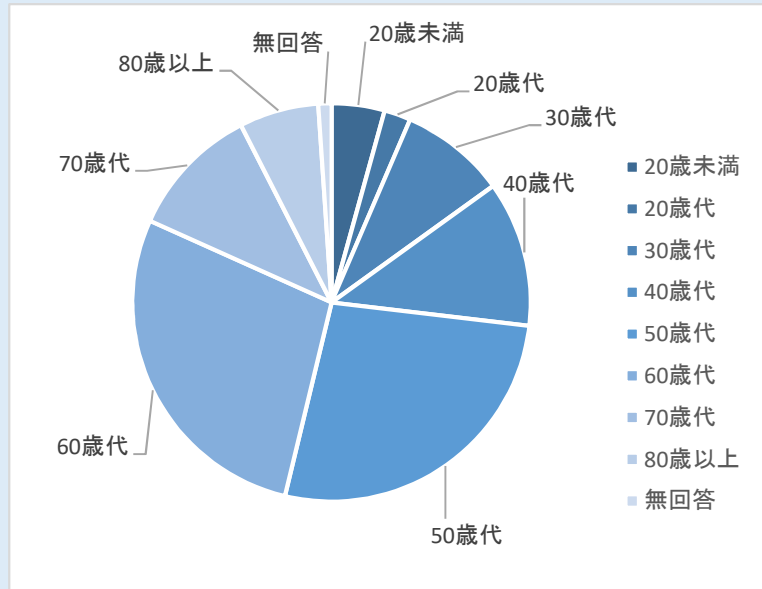
# 沖縄県議会 傍聴者アンケート結果(令和5年2月定例会)

○会期	令和5年第1回定例会
○本会議及び委員会傍聴人数	計133人
○アンケート回答人数	93人      回答率 69.9%

## <各アンケート項目の結果>

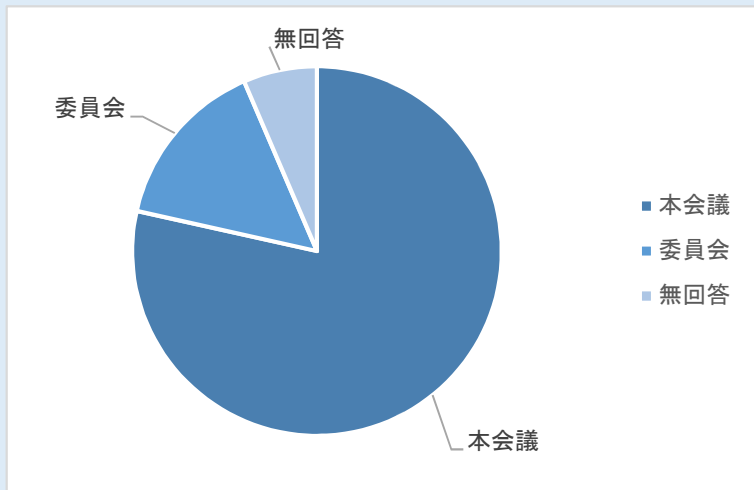
Q1年齢を教えてください。

選択項目	人数	比率
20歳未満	4	4.3%
20歳代	2	2.2%
30歳代	8	8.6%
40歳代	11	11.8%
50歳代	25	26.9%
60歳代	26	28.0%
70歳代	10	10.8%
80歳以上	6	6.5%
無回答	1	1.1%
計	93	100%



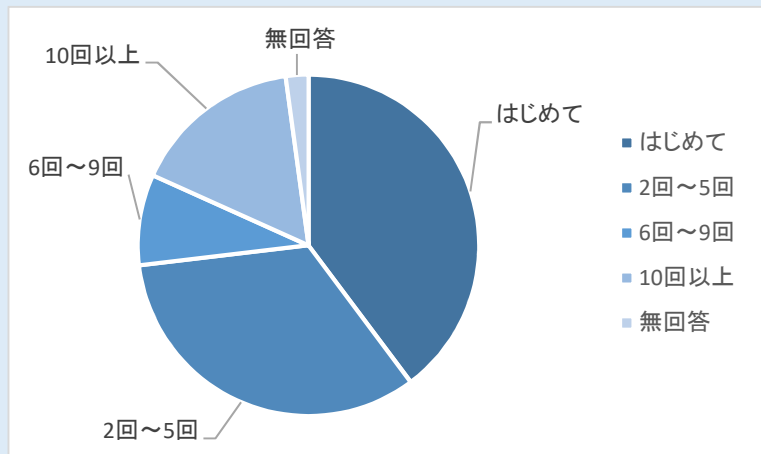
Q2本日は、本会議、委員会のどちらの傍聴に来られましたか。

選択項目	人数	比率
本会議	73	78.5%
委員会	14	15.1%
無回答	6	6.5%
計	93	100%



Q3本会議・委員会をあわせて傍聴は何回目ですか。

選択項目	人数	比率
はじめて	37	39.8%
2回～5回	31	33.3%
6回～9回	8	8.6%
10回以上	15	16.1%
無回答	2	2.2%
計	93	100%

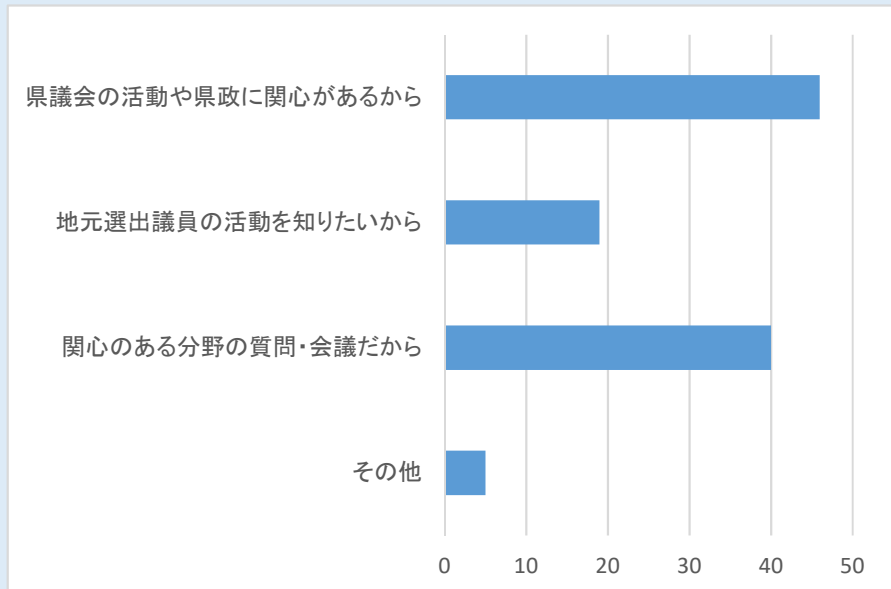


Q4傍聴に来られた目的は何ですか。(※複数回答あり)

選択項目	人数
県議会の活動や県政に関心があるから	46
地元選出議員の活動を知りたいから	19
関心のある分野の質問・会議だから	40
その他	5
計	110

※「その他」

- ・ 陳情書に関する議論を見たい
- ・ どのような議論を行い、しっかり頑張っているかなと久しぶりに確認しようと思ひ。

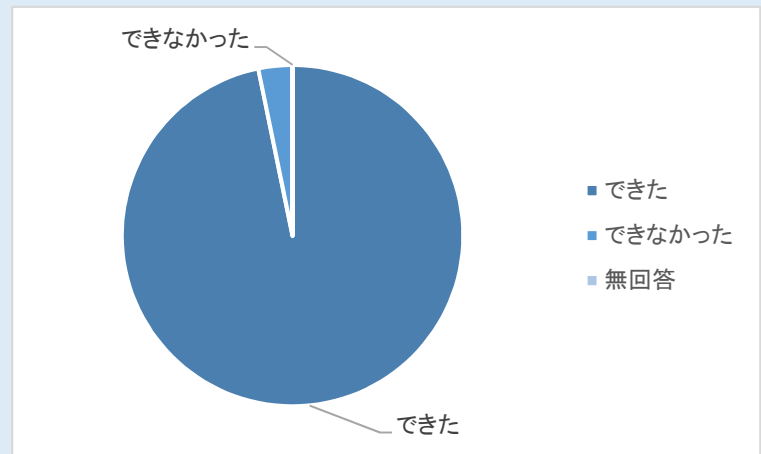


Q5傍聴席までスムーズに入場できましたか。

選択項目	人数	比率
できた	90	96.8%
できなかった	3	3.2%
無回答	0	0.0%
計	93	100%

※「できなかった」理由

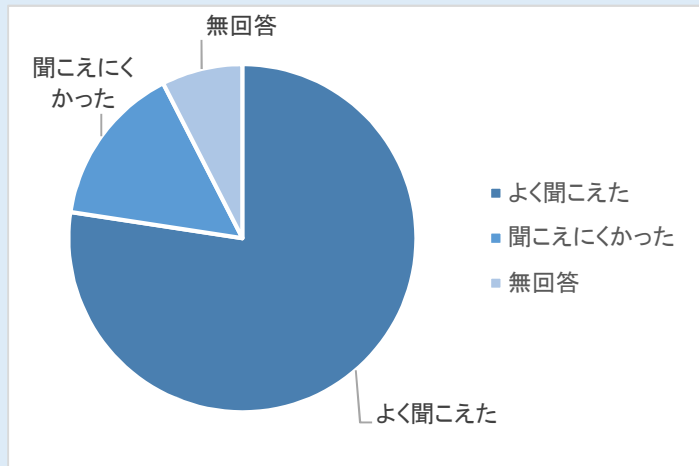
- ・ 少しわかりづらい。
- ・ 駐車場(市役所付近)混雑



Q6質問や答弁はよく聞こえましたか。

選択項目	人数	比率
よく聞こえた	72	77.4%
聞こえにくかった	14	15.1%
無回答	7	7.5%
計	93	100%

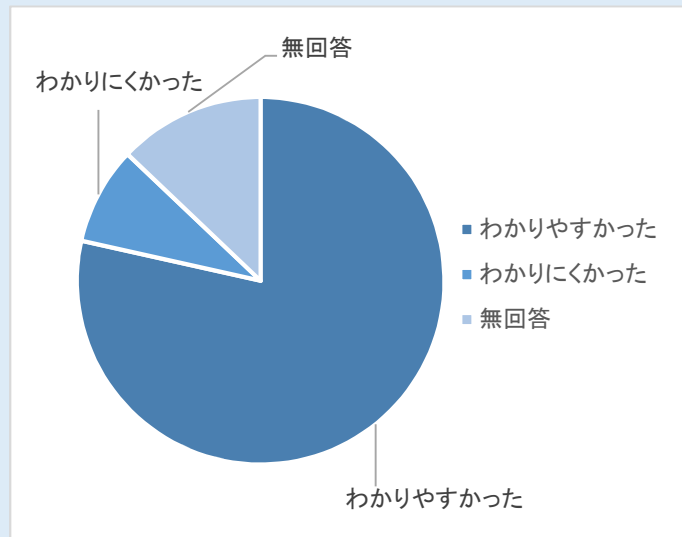
- ・マイクの感度はいいが、議員及び答弁する人の発声、発音にある場合が多い。早口で聞き取れない人もいた。



Q7議員の質問内容はわかりやすかったですか。

選択項目	人数	比率
わかりやすかった	73	78.5%
わかりにくかった	8	8.6%
無回答	12	12.9%
計	93	100%

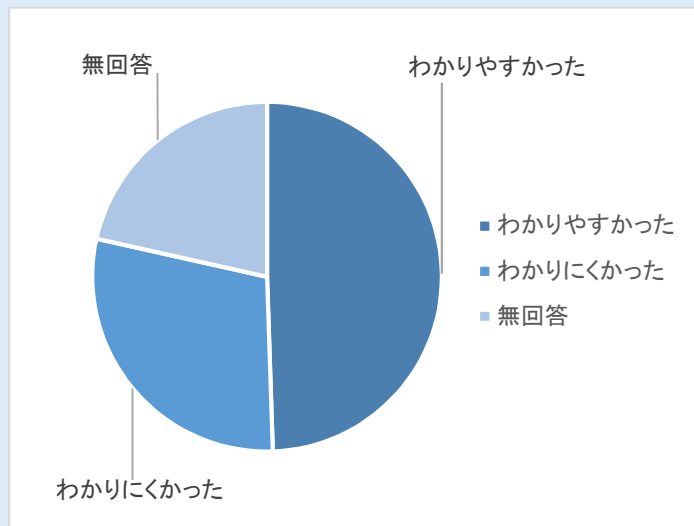
- ・レベル低く、的の外れた発言もあったが



Q8知事・部長等の答弁内容はわかりやすかったですか。

選択項目	人数	比率
わかりやすかった	46	49.5%
わかりにくかった	27	29.0%
無回答	20	21.5%
計	93	100%

- ・もっと方向性をはっきりしてほしい。
- ・核心をずらした答弁ばかり。

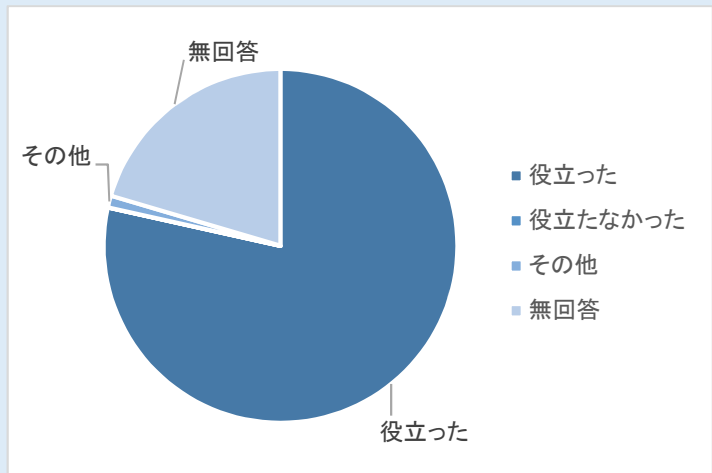


Q9配付資料は、議員の質問や知事・部長等の答弁の内容を理解するのに役立ちましたか。

選択項目	人数	比率
役立った	73	78.5%
役立たなかった	0	0.0%
その他	1	1.1%
無回答	19	20.4%
計	93	100%

※「その他」

- ・ 答弁の用紙も準備していただきたいです。
- ・ タブレットを持って行けば同じ資料見れるといいなど。
- ・ 具体的内容が整理されていない。

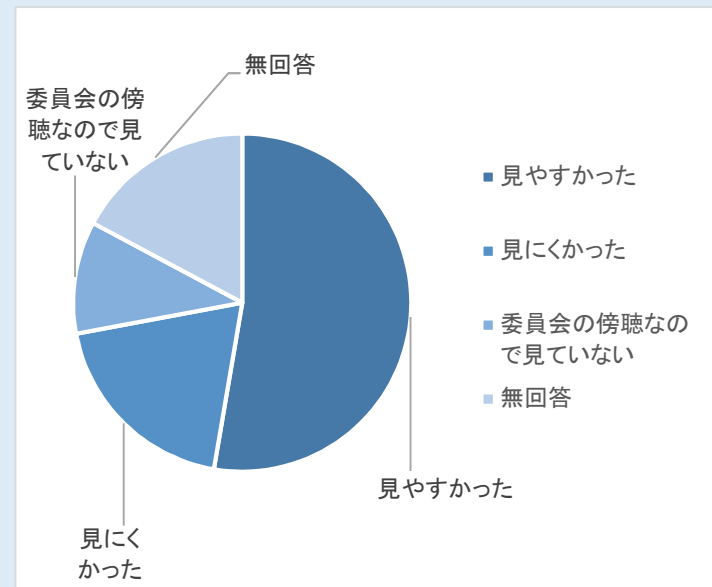


Q10本会議場の大型スクリーンは見やすかったですか。

選択項目	人数	比率
見やすかった	49	52.7%
見にくかった	18	19.4%
委員会の傍聴なので見ていない	10	10.8%
無回答	16	17.2%
計	93	100%

※「見にくかった」理由

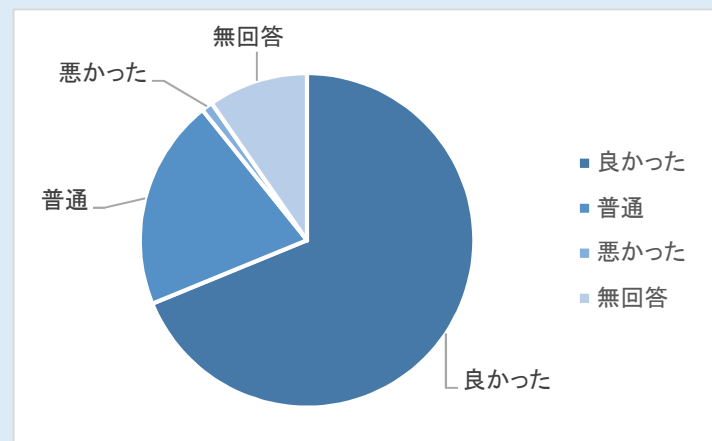
- ・ 全体が白く霧がかかってスッキリしない。スクリーンを変えるか調整すべき。
- ・ 薄い。スクリーンではなく大型モニターテレビにしてほしい。
- ・ 画質が悪い



Q11議会事務局職員・警備員の対応はいかがでしたか。

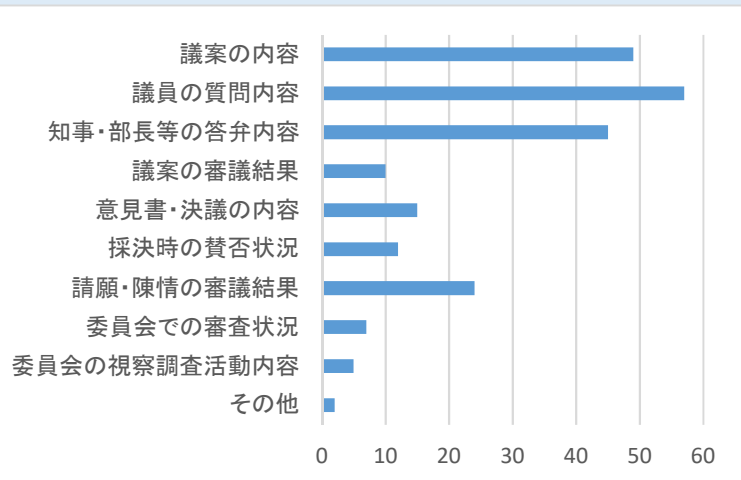
選択項目	人数	比率
良かった	64	68.8%
普通	19	20.4%
悪かった	1	1.1%
無回答	9	9.7%
計	93	100%

- ・ 非常に親切、丁寧に対応していただきました。



Q12県議会について、関心のあることは何ですか。(※複数回答可)

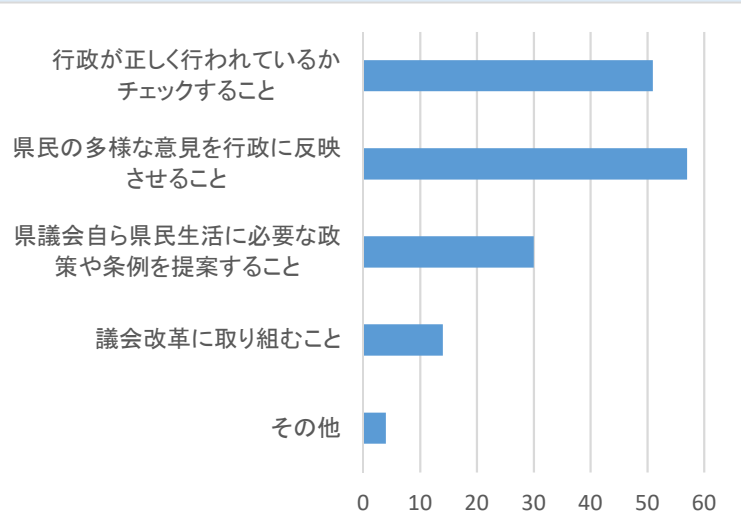
選択項目	人数
議案の内容	49
議員の質問内容	57
知事・部長等の答弁内容	45
議案の審議結果	10
意見書・決議の内容	15
採決時の賛否状況	12
請願・陳情の審議結果	24
委員会での審査状況	7
委員会の視察調査活動内容	5
その他	2
計	226



- 県民の代表・代理人としての役割を議会・議員関係者がしっかり果たしているか知る必要を感じて出席する

Q13県議会に期待することは何ですか。(※複数回答可)

選択項目	人数
行政が正しく行われているかチェックすること	51
県民の多様な意見を行政に反映させること	57
県議会自ら県民生活に必要な政策や条例を提案すること	30
議会改革に取り組むこと	14
その他	4
計	156



- 県民がより良く生活できるように頑張ってください。よろしくお願ひいたします。
- 県民の代表として責任ある言葉と行いであってほしい。

## 傍聴者の皆様からいただいた御意見・御要望に対する回答 (令和5年第1回議会：2月定例会)

貴重な御意見・御要望、誠にありがとうございます。

傍聴者の皆様からお寄せいただいた主な御意見・御要望について、次のとおり回答いたします。

### 1 議員に関すること

#### <本会議>

- ① 物的環境、人々の交流における精神的環境だけでなく、人々が人生を過ごしている最終目的である霊的成長向上を図る環境づくりがしっかりできているかがとても重要です。互いに否定するのではなく、提案し励まし応援し合う姿勢がとても重要です。
- ② 琉球沖縄人（県民ではない）という属性に対するヘイトから目をそらす質問や答弁に失望。この姿勢こそが琉球沖縄人ヘイトを助長させている。国連等、国際社会では琉球沖縄人という集団は認知されていて、人権保護の対象との勧告が何度もなされているにもかかわらず、沖縄の行政、政治家、知事の意識がこの程度なのに驚く。
- ③ 「ヘイト禁止条例」について。報道されている一部の市民団体の要望だけが取り上げられ、それに添った条例が制定されようとしている。県議も県も人権や構造的差別を理解しているとは思えず「誰1人とりこぼさない」ためのオールライブズマター化していて、琉球にルーツのある人々の人権を救済する気を感じない。歴史的背景に鑑みて、琉球の島々にルーツのある人々への差別を終了させる義務を果たしてほしいです。そのために県議会の皆さん頑張ってください。
- ④ 議会の皆さんが県民の幸せのことを忘れ、自分の幸せを求めているように見える。
- ⑤ 議員の滑舌が悪いのか一つの言葉が聞き取れなかったです。
- ⑥ ”ヘイト”と”自国防衛”に関する議論がありましたが、平和や戦争とは平時の国民、国家間の関わり方の”結果”であるので、互いに敬意を払い、共生共助できる関係づくりを普段より行うことが大事であり、悪意をもち互いに励まし応援し続けることがとても重要です。罰を与える条例をつくっても効果はありませんよ。それはますます対立意識を強めるばかりです。世の中には気づきや学びの弱い道徳心の低い人々も多々いますので、災難が起きるのは普通です。じゃあどうすれば変化に有効かを考える力量が求められます。広く県民、国民の道しるべとなるべき代表、代理の役割を担う各議員は、狭い党派やグループを超えて、広く過去、未来、空間を客観的に見て思考する能力が求められます。人生を送る全ての人々が心や魂を磨き成長し、輝き満足できる空間づくり

が最も大事なことです。

- ⑦ 議員のヤジがみっともない。
- ⑧ 沖縄が再び戦場にされようとしているのに、県議会の論議は低調で心もとない。議論すべきは県民の思いを代弁するように堂々と議論し、政府に求めるべきは要請すべきである。誰が、どの議員が与那国、宮古、石垣住民の恐怖の思いを代弁しているか。
- ⑨ 県民がより良く生活できるように頑張ってください。よろしくお願いいたします。
- ⑩ 県民の代表として責任ある言葉と行いであってほしい。
- ⑪ 琉球沖縄人（琉球沖縄にルーツのある人々）はマイノリティーなので、意見を傾聴し、生活や尊厳を尊重してほしい。
- ⑫ 未来に向けて、ここに生まれ育ってよかったと思えるように立法、行政も頑張ってください。他を支配し、おごろうとする考えは”バカ”の低霊体の考え方です。互いに自衛は義務です。

#### <委員会>

- ⑬ 県民に寄り添う議会であってほしい。執行部を正すべき。具体的な質問に明確な答弁を引き出すために頑張ってください。
- ⑭ 児相問題の陳情書を出しましたが、去年の4月から議員さんの意識は少し前進したかと思いますが、まだまだ児童相談所の問題の本質に切り込んでいない。児相の調査、監査も行われていないので子供たちの命、健全な成長が守られるか全く先が見えないです。感情論ばかりで陳情の提案をまるで勉強されていない。

いただいた御意見・御要望は、議長をはじめ、全議員に周知してまいります。  
(議事課議事運営班)

## 2 議会事務局に関すること

#### <本会議>

(本会議場のスクリーンについて)

- ① 全体が白く霧がかかっているようでスッキリしない。スクリーンを変えるか調整すべき。
- ② 薄い。スクリーンではなく大型モニターテレビにしてほしい。
- ③ スクリーンは時々アングル（うつす角度など）を変えてもらいたい。同じ画面の向きでは、やや疲れる場合がありますので。

(傍聴席の配置について)

- ④ 議員席を見せてほしい。
- ⑤ 議員の顔が見たかった。
- ⑥ 議員のことが見えなかった。起立しているところを見られなかった。

(採決時の賛否の状況をスクリーンに投影することについて)

- ⑦ 採決時の賛否状況をスクリーンに映し出すことを希望します。これからは沖縄県ならではの議会の在り方に研さんに努めてください。

(マスクについて)

- ⑧ 質問する側はマスクを取って質問なさっていましたが、答弁する方々はマスクをして答えていました。コロナ禍ですので、マスク付でやっていると思うんですけど、あまり聞こえなかったです。
- ⑨ 人が密な環境ではないのに、ウイルスの通過を防止できないマスクの強制着用の指摘をたびたびされた。欧州ではマスクは不要とされている。

#### <委員会>

(傍聴者閲覧資料について)

- ⑩ 傍聴者閲覧資料の「ページ番号」と議員達が使用されている資料の「ページ番号」が異なっているようです。何を議論されているのかがわかりにくいところがありました。
- ⑪ 委員会の資料について、タブレットを持って行けば同じ資料が見られるといいなど。

(委員会の審査方法について)

- ⑫ 陳情書の多くが継続審議になる。これでは出す意味がない。ぜひ採択か不採択をして白黒つけていただきたい。

#### <その他>

- ⑬ 県民の関心が高くないのは残念。傍聴者が少ない。

#### ①及び②について

議場のプロジェクターや画面表示等、システム改修を伴うものについては、予算も伴うため直ちに対応できませんが、今後改修等を行う際の貴重な御意見として承ります。  
(議事課議事運営班)

#### ③について

現在、カメラ4台の映像を合成処理し議場内に投影していますが、機器の能力から表示パターンが限られ、御要望に直ちに対応できません。  
今後、設備を改修する際の参考にさせていただきます。(総務課総務班)



④～⑥について

傍聴席の配置変更等については、議場改修が必要となり、予算も伴うためすぐには対応できませんが、今後改修等を行う際の貴重な御意見として承ります。  
(議事課議事運営班)

⑦について

御要望の「採決時の賛否の状況のスクリーン表示」については、電子採決方式を導入することで実現可能だと考えております。電子採決については、議席への押しボタン式表決システムの設置や採決集計システムの導入等が必要となり、予算も伴うため直ちに対応できませんが、今後改修等を行う際の貴重な御意見として承ります。  
(議事課議事運営班)

⑧及び⑨について

御意見ありがとうございました。

沖縄県議会では、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、本会議場・委員会室におけるマスクの着用を決定・実施してきたところです。傍聴された2月定例会は、新年度予算等、県民生活と密接に関連する重要な議案の審議を行う議会であることから、2月定例会が終了する令和5年3月30日までの間は、マスクの着用をお願いすることを決定しておりました。なお、本会議場の演壇や質問席における発言については、マスクを外して行うことも可能として実施していたところです。

今後については、令和5年3月13日からはマスク着用が個人の判断に委ねられていることや、同年5月8日以降は新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが2類相当から5類に移行することを踏まえ、沖縄県議会における新型コロナウイルス感染症感染防止対策について、再度検討していきたいと考えております。  
(議事課議事運営班)

⑩について

議員は、タブレットに掲載されたPDFファイルを見ながら議会審議に臨んでおり、PDFファイルのタブレットでの表示上、表紙から「1ページ」と表示されます。一方、各委員会室に配架している傍聴者閲覧資料には、表紙及び目次にはページを入れず、本文よりページが付されている資料もございます。

そのため、議員や執行部がページについて発言する際、傍聴者閲覧資料に付されているページと、同じ資料のPDFファイルで画面に表示されるページ番号が一致しないために、分かりにくいところがあったかと思われる。

この件につきましては、次回の定例会以降で改善するようにいたします。  
(政務調査課委員会班)

⑪について

現在、県議会のホームページには委員会審査日程と付託議案等一覧表

を掲載しております。執行部から議会事務局へ提出される説明資料につきましては、基本的に委員会の開催前日の提出ですが、まれに開催直前となることや、さらに差し替えが生じる場合もあります。その場合、その他の委員会運営事務の対応もあり、直ちにホームページの更新を行うことが困難であるため、現時点で説明資料は掲載しておりません。

しかしながら、今後改善を行う際の貴重な御意見として承ります。

(政務調査課委員会班)

#### ⑫について

委員会における陳情審査の結果としては、陳情の願意が妥当または賛同するなどの場合の採択と、願意が妥当ではないまたは賛同できないなどの場合の不採択があります。また、引き続き委員会で審査を継続する場合は、議長に継続審査を申し出ることも可能とされているところです。

今回いただいた御指摘につきましては、今後の陳情審査を行う際の貴重な御意見として承ります。

(政務調査課委員会班)

#### ⑬について

御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

県議会では、現在、議会が開会中であることをお知らせするため、「沖縄県議会 Twitter アカウント」を活用した情報発信や、県議会議事堂前に「のぼり旗」を設置するなどの広報活動を行っているところです。

今年度は、従来 of 取組に加え、県立図書館等へ議会活動を紹介する広報ブースを設置することとしており、引き続き県議会に対する関心が高まるような広報活動に努めてまいります。

(政務調査課法制広報班)

### 3 知事部局等に関すること

#### <本会議>

- ① 物的環境、人々の交流における精神的環境だけでなく、人々が人生を過ごしている最終目的である霊的成長向上を図る環境づくりがしっかりできているかがとても大事です。互いに否定するのではなく、提案し励まし応援し合う姿勢がとても大事です。
- ② 琉球沖縄人(県民ではない)という属性に対するヘイトから目をそらす質問や答弁に失望。この姿勢こそが琉球沖縄人ヘイトを助長させている。国連等、国際社会では琉球沖縄人という集団は認知されていて、人権保護の対象との勧告が何度もなされているにもかかわらず、沖縄の行政、政治家、知事の意識がこの程度なのに驚く。
- ③ 知事の答弁がしっかりしていて好感が持てました。
- ④ あらかじめ質問内容が上がっているはずなのに、資料がない等の答弁があった。再質問につながらず残念。(伊江島空港管理費の件)

- ⑤ 県が条例を守らないことにいらだちを感じる。
- ⑥ 初めて本会議を傍聴いたしました。行政には沖縄県民を本気で誰ひとり取り残さずに救っていただきたい。私たちの税金を役立ててほしい。
- ⑦ 行政は正しく行われていない。児相の児童に対する虐待を厳しく追及してほしい。玉城知事には失望した。なぜ悪の児相の肩を持つのか。一刻も早く里子を元里親夫妻に帰してあげて。
- ⑧ ヘイトスピーチ規制条例が大きく後退して、沖縄県差別のない社会づくり条例になりました。虐げられている琉球沖縄人の人権救済をせず、放置し続けることを決定した子ども生活福祉部には人権意識が欠如していると思えません。知事も同じです。「オールライブズマター」では虐げられている「琉球民族」は守られません。
- ⑨ 子ども生活福祉部の職員は人間をモノとしてしか見ていないことがよく分かった。琉球という民族集団を否定したいというのでもよく分かった。このような人たちが人権保護を担当することに絶望感を感じる。
- ⑩ ”ヘイト”と”自国防衛”に関する議論がありましたが、平和や戦争とは平時の国民、国家間の関わり方の”結果”であるので、互いに敬意を払い、共生共助できる関係づくりを普段より行うことが大事であり、悪意をもたず互いに励まし応援し続けることがとても大事ですね。罰を与える条例をつくっても効果はありませんよ。それはますます対立意識を強めるばかりです。世の中には気づきや学びの弱い道德心の低い人々も多々いますので、災難が起きるのは普通です。じゃあどうすれば変化に有効かを考える力量が求められます。広く県民、国民の道しるべとなるべき代表、代理の役割を担う各議員は、狭い党派やグループを超えて、広く過去、未来、空間を客観的に見て思考する能力が求められます。人生を送る全ての人々が心や魂を磨き成長し、輝き満足できる空間づくりが最も大事なことです。

#### <委員会>

- ① あらかじめ準備された書面以外の答弁能力が県に欠けている。

御意見をお寄せいただき、ありがとうございます。いただいた御意見・御要望は、知事部局等に情報提供いたします。（議事課議事運営班）